

平成30年度 第291回教育研究審議会議事要録

日時 平成30年5月15日(火) 13:30~14:50
場所 北方キャンパス本館 E701 会議室
出席者 松尾学長、柳井副学長、梶原副学長、二宮副学長、中尾副学長、田上事務局長、大平外国語学部長、朱経済学部長、田部井文学部長、小野法学部長、眞鍋地域創生学群長、日高基盤教育センター長、八百社会システム研究科長、任マネジメント研究科長、今泉学生部長、田村教務部長、後藤入試広報センター長、佐藤情報総合センター長、廣渡評価室副室長

配布資料

- 1-1 教員採用申請書(外国語学部)
- 1-2 欠員補充申請書(文学部)
- 1-3 欠員補充申請書(文学部)
- 1-4 欠員補充申請書(文学部)
- 1-5 組織人事委員会の審議結果
- 2-1 公立大学法人北九州市立大学名誉教授授与規程の一部改正について
- 2-2 公立大学法人北九州市立大学名誉教授授与規程 改正全文
- 3-1 経済社会の発展を牽引するグローバル人材育成支援事後評価結果
- 3-2 経済社会の発展を牽引するグローバル人材育成支援 事後評価結果の総括
- 4 大学間連携共同教育推進事業 事後評価結果
- 5 平成30年度研究不正防止計画
- 6 平成29年度学部卒業生の就職状況について
- 7 第13回スポーツフェスタ(夏季)について
- 8 北九州市立大学教員海外出張・研修報告書

第1号 教員の人事について

* 資料1-1のとおり、新英米学科開設準備室からの申請に基づき、観光ビジネス分野担当教員1名の採用申請について提案。

○ 新英米学科開設に伴い、観光ビジネス分野を担当する教員1名の採用を提案するもの。なお、当該申請は、第25回組織人事委員会及び第267回教育研究審議会(平成29年4月25日開催)において承認されている英米学科新規採用教員5名のうちの1名として行うものである。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】(異議なし)

(議案承認の後、選考委員会を設置)

* 資料1-2のとおり、文学部からの申請に基づき、平成30年3月31日付で退職した福島勲准教授の後任として、フランス文化担当教員1名の欠員補充申請について提案。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】(異議なし)

(議案承認の後、選考委員会を設置)

* 資料1-3のとおり、文学部からの申請に基づき、平成31年3月31日付で退職する岩本真理子教授の後任として、ドイツ語圏文化担当教員1名の欠員補充申請について提案。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】(異議なし)

(議案承認の後、選考委員会を設置)

* 資料1-4のとおり、文学部からの申請に基づき、平成31年3月31日付で退職する加倉井美智子教授の後任として、生涯スポーツ学担当教員1名の欠員補充申請について提案。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】（異議なし）

（議案承認の後、選考委員会を設置）

* 資料1-5のとおり、外国語学部国際関係学科教員の英米学科への異動の1年延期について提案。

- 第31回組織人事委員会及び第289回教育研究審議会（平成30年4月24日開催）において承認された外国語学部国際関係学科の齋藤園子准教授の平成31年4月1日付での英米学科への異動について、外国語学部長及び国際関係学科長から学長に対し1年延期の申入れがあり、第32回組織人事委員会（平成30年5月15日開催）で審議した。組織人事委員会としては、当該申入れについて、国際関係学科における教職課程の円滑な再課程認定及び運営のためにはやむを得ないと判断し、承認したので、当該人事の1年延期を教育研究審議会に付議するもの。
- 異動の1年延期について、当該教員は同意されているのか。
- 当該教員には、後日事情を説明して、同意を得たいと考えている。
- 第32回組織人事委員会における承認は、当該教員の同意を前提としていた。
- 外国語学部長には、当該教員の意向確認をお願いしたい。

【議長】提案について、当該教員の同意を条件に、承認してよろしいか。

【委員全員】（異議なし）

第2号 公立大学法人北九州市立大学名誉教授授与規程の一部改正について

* 資料2のとおり、公立大学法人北九州市立大学名誉教授授与規程の一部改正について提案。

- 名誉教授の称号を授与された者に名誉を汚す行為があった場合、名誉教授の称号を取り消すことができるよう、当該規程に新たに一条設けるもの。他の公立大学、九州内の国立大学等を調査した結果、76大学のうち約半数が名誉教授の称号取消規定を設けている。また、規定はないが、状況等を勘案し、取り消すとした大学が25%程度ある。
- 新設する第8条について、主語と述語の関係が不明瞭ではないか。
- この規定は、他大学のものを参考にしたが、ご指摘を踏まえ、検討したい。
- 名誉教授の称号取消に係る手続規程を併せて作成してはどうか。
- 名誉教授の称号授与に関する手続は、運用上の取扱としており、現在、業務手順の整理を進めている。この中で、取消の手続について盛り込むことも可能かと考えている。

【議長】条文について必要な修正を行ったうえ、提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】（異議なし）

報告

- ① 北九州グローバルパイオニア事業の評価について、資料3のとおり報告があった。
- ② まちなかESDセンターを核とした実践的人材育成事業の事後評価について、資料4のとおり報告があった。
- ③ 平成30年度研究不正防止計画について、資料5のとおり報告があった。
- ④ 平成29年度卒業生の就職状況について、資料6のとおり報告があった。
- ⑤ 第13回スポーツフェスタ（夏季）について、資料7のとおり報告があった。
- ⑥ 教員の海外出張について、資料8のとおり報告があった。
- ⑦ 次回の審議会を平成30年5月29日（火）に開催する予定である旨、報告があった。